

第5回

～ゼロカーボン 通信～

「二酸化炭素排出量実質ゼロを目指して！」

第5回目は再生可能エネルギーの導入についてお伝えします。下図のとおり、2019年度の日本の発電電力量に占める再生可能エネルギーの比率は18%で、主要国の中では低い水準ですが、再生可能エネルギーの発電設備容量は世界第6位で、太陽光発電は世界第3位となっています。今後ともゼロカーボンの実現に向け、太陽光発電等の再生可能エネルギーの有効活用を図っていく必要があります。

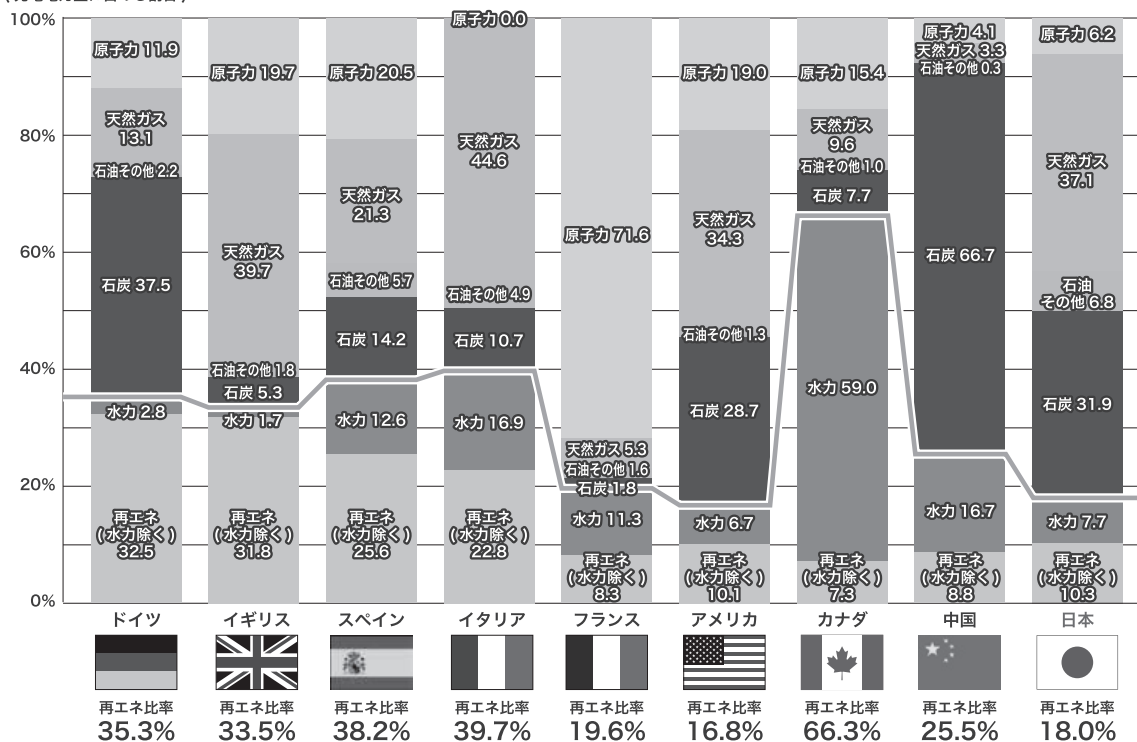
再エネの導入

Q 日本では、再エネの導入は進んでいますか？

A 日本の再エネ電力比率は2019年度で、18%です。
再エネ発電設備容量は世界第6位で、太陽光発電は世界第3位です。

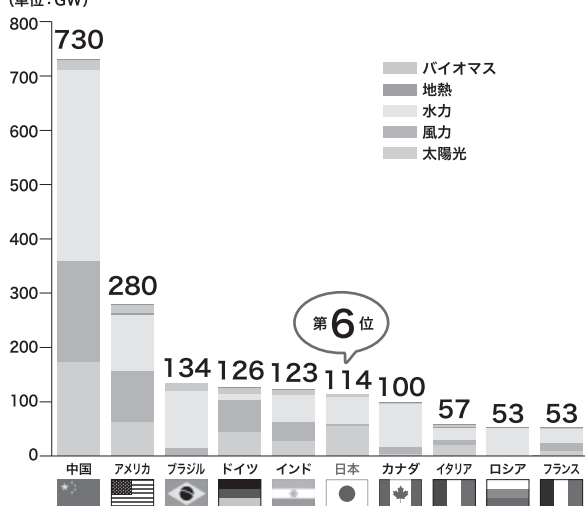
主要国の発電電力量に占める再エネ比率の比較

(発電電力量に占める割合)

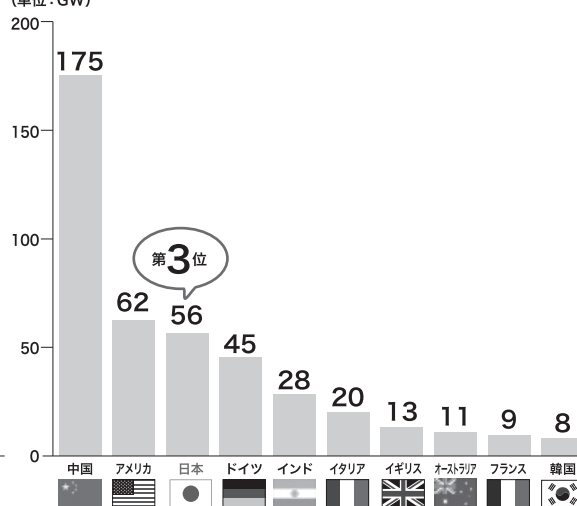


出典：IEA「Data Services」、各国公表情報より資源エネルギー庁作成

各国の再エネ発電導入容量 (2018年実績)



各国の太陽光発電導入容量 (2018年実績)



出典：資源エネルギー庁「日本のエネルギー2020」 ■問合せ 環境課 環境保全係 ☎72-6916